

令和2年11月17日



杉並区立沓掛小学校運営協議会だより

令和2年度 No.5 令和2年11月10日

杉並区立沓掛小学校運営協議会
会長 近藤 真司

令和2年度第5回 沓掛小学校運営協議会報告

- 1 会長より「風邪に加えてコロナに十分な注意を必要とする冬。学校のきめ細かい対応を期待するとともにCSとしても出来ることをやりたい」との挨拶が有りました。
- 2 校長先生よりコロナ禍の学校状況・諸行事につき概略以下の報告が有りました。
 - ①5年生富士日帰りツアーの新体験・2年生所沢航空記念公園でのウォーキングラリーやドングリ拾いで楽しそうな様子・全校運動会に代わる体育学習発表会（受付での検温や人数調整消毒等にPTAや支援本部の応援も得て）無事終了。今後予定の6年生江の島、3年生多摩動物公園遠足、4年生社会科見学なども、密を避ける色々な工夫をして実施します。
体育学習発表会は子どもたちの嬉しそうな顔や保護者の観戦余裕など新鮮な経験で、保護者アンケートでの評価も参考にしながら来年以降の在り方を検討します。
卒業式・入学式、移動教室などはコロナ状況や区の方針などを見ながら慎重に判断します。
 - ②区内での感染状況を踏まえ、冬に向かいマスク着用徹底や教室の換気 消毒、教職員の感染注意などに更なる徹底を図ります。
- 3 学校支援本部だより「ゆかり」が配られ、今年度活動状況の報告が有りました。
漢字検定・算数検定は実施出来ず、ふれあいフライデー・お話し会どنگり・資料作成ボランティア等校舎内活動のメドは立っていませんが、学校から依頼のある授業関係はしっかり支援します。
- 4 12月末で協議会委員3名が退任し、1月より新委員が加入いたします。
全委員から今までの活動の総括や感想反省などを出し合い、今後の課題などを探る自由討議を行いました。コロナによる社会の変化・従来活動の変更やICTの急速な導入、SSS（スクールサポートスタッフ）配置による先生方の負担変更など、大きな転換点を迎えています。
また、コロナによる格差の発生や学力 体力への影響など注意すべきことが多々あります。今のところ学習進度の遅れはなさそうですが、今後も慎重に状況把握に努めて参ります

次回開催予定 12月1日（火）17:00～19:00 開放会議室

*運営協議会は公開です。傍聴希望の方は副校長先生までお申し出ください。